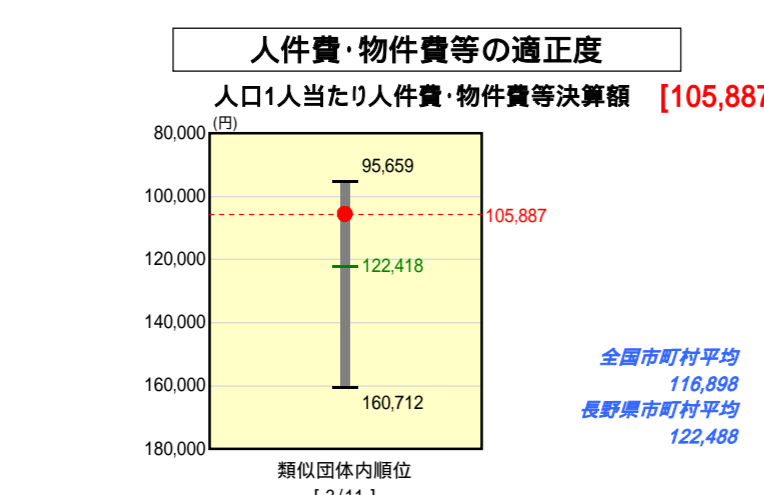
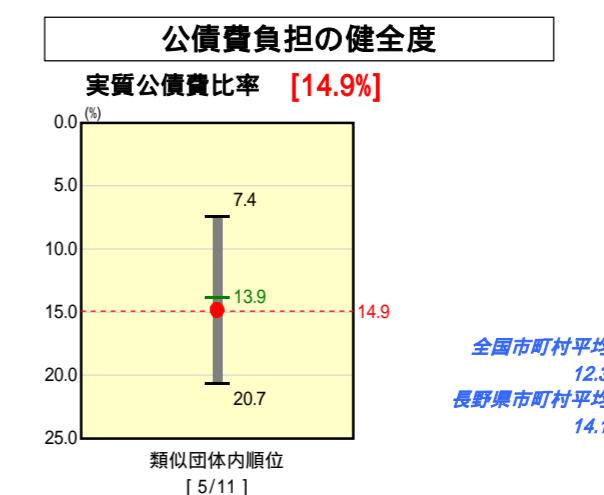
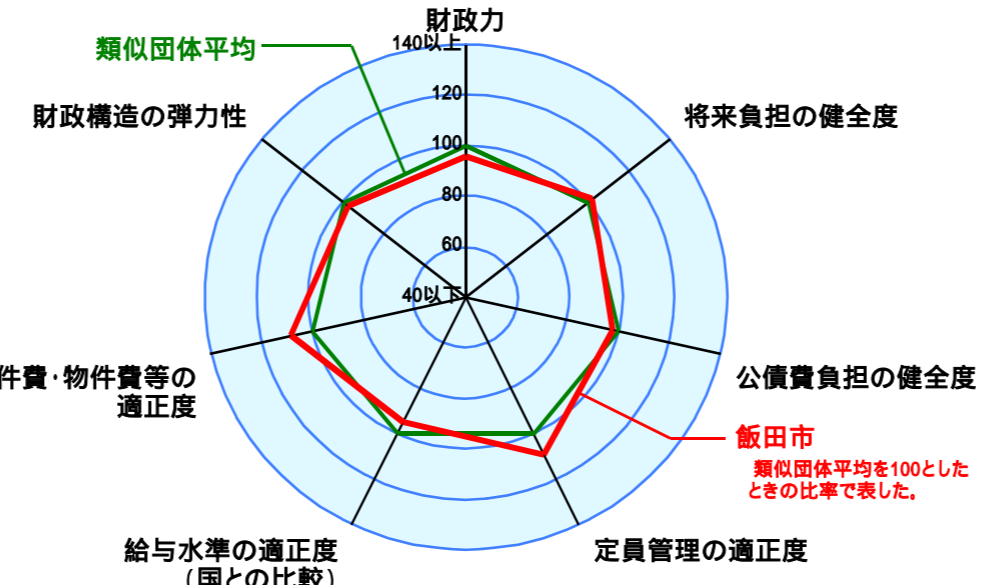
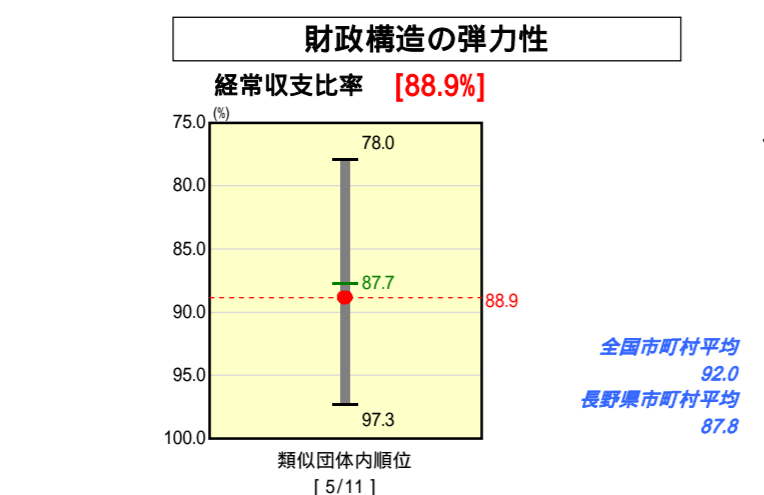
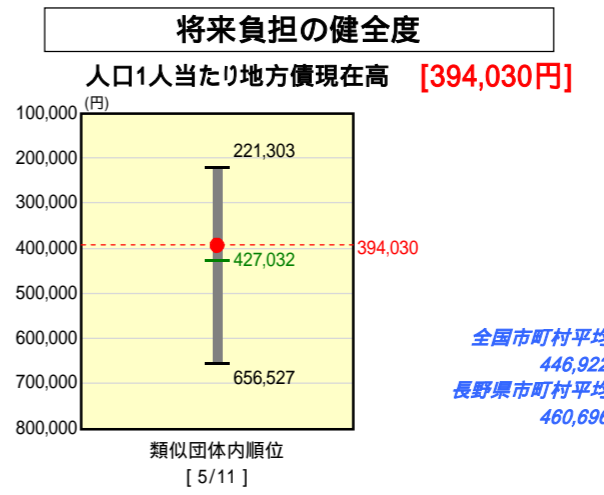
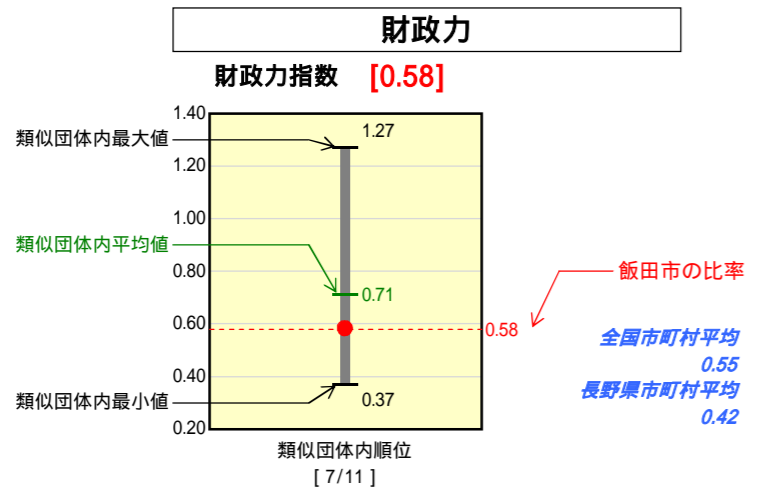


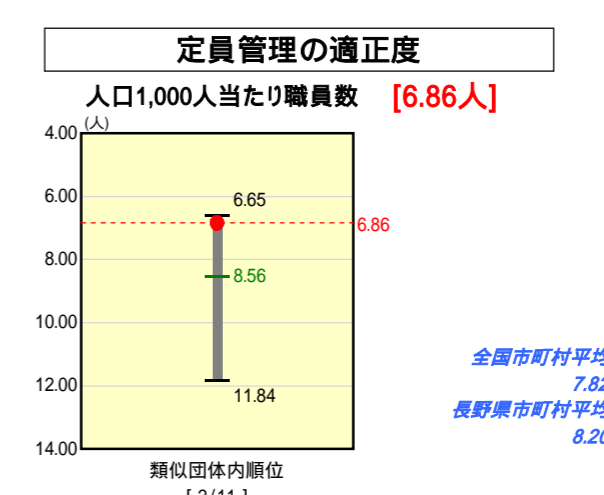
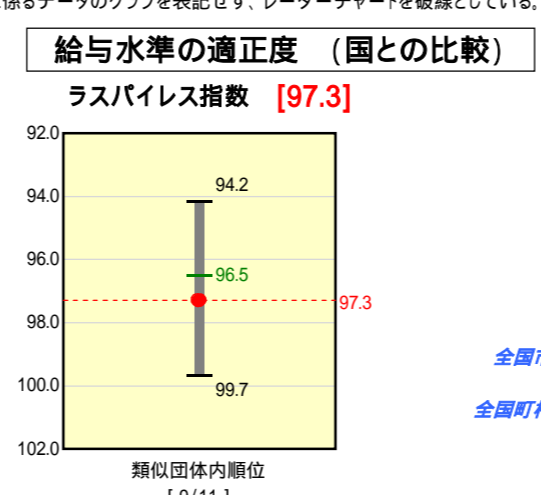
# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 長野県 飯田市

|      |            |                 |
|------|------------|-----------------|
| 人口   | 106,705    | 人(H20.3.31現在)   |
| 面積   | 658.76     | km <sup>2</sup> |
| 歳入総額 | 41,738,945 | 千円              |
| 歳出総額 | 40,715,126 | 千円              |
| 実質収支 | 847,657    | 千円              |



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数:**  
前年度と比較すると数値は上昇したが、類似団体平均より低位にある。歳入のうち、税収等の占める割合が低いため、財政基盤の強化が課題である。

**経常収支比率:**  
人件費や公債費等の経常経費の削減に努めたが、普通交付税の減(8億5685万円)の影響が大きく数値が急上昇した。

**実質公債費比率:**  
算定方法が大きく改定されたため、実質的には新たな指標となった。今後も着実に起債残高は減少するため、数値は低下していく見込みである。

**人口1人当たり地方債現在高:**  
繰上償還を行うなど、残高の抑制に努めており、順調に起債残高は減少している。今後も返済額より借入額を抑える方針に基づき、財政運営をしていく。

**ラスパイレス指数:**  
人口1,000人当たり職員数:  
ラスパイレス指数は前年度と比べ0.4ポイント低下した。  
職員数は、類似団体の中でもかなり少ない方に位置する。今後も定員適正化計画に基づき管理していく。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額**  
継続的な行財政改革の効果により、類似団体の上位に位置している。